

## 資料2-2 スロープ状配点 個人の印象による評定の排除

総括監督員が評定する「社会性等」の場合

No	該当	評価対象項目
1		周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。
2		現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。
3		定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った、
4		道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。
5		地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。
6		災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。

No	該当	評価対象項目
1	○	周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。
2	○	現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。
3	○	定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った、
4	○	道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。
5		地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。
6		災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。

No	該当	評価対象項目
1		周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。
2		現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。
3		定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った、
4		道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。
5	○	地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。
6		災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。

No	該当	評価対象項目
1	○	周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。
2	○	現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。
3	○	定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った、
4	○	道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。
5		地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。
6		災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。

### (1) 現行の計算方法

判断基準	ランク	得点
該当項目を総合的に判断して、評定を行う	a	10
	a'	7.5
	b	5
	b'	2.5
	c	0

【ケース1】  
評価者が、bと判断した工事

ランク  
b 得点  
5

【ケース2】  
評価者が、aと判断した工事

ランク  
a 得点  
10

### (2) スロープ状配点による計算方法

評価者が、4項目が達成できていると判断した工事

$$\frac{\text{達成項目数}}{\text{評価対象項目数}} = \frac{4}{6} = 67\% \times 10\text{点} = 6.7$$